

平成31年2月1日

関係大学 学 長  
学 部 長  
研究科長  
関係研究機関長

駒澤大学文学部長  
橋詰 直道  
[公印省略]

専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび駒澤大学文学部では、下記の要領により専任教員を公募いたします。  
つきましては、貴学、貴機関の関係各位へのご周知方をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所属学部学科専攻 駒澤大学文学部歴史学科日本史学専攻
2. 採用予定職名および人数 准教授または講師 1名（日本古代史）  
\*職位は、採用者の履歴・業績・経験等により採用時に決定
3. 採用予定年月日 2020年4月1日
4. 主要担当科目 日本史学演習Ⅰ・Ⅱ、日本古代史  
ほか専門科目を中心に計6科目程度  
\*担当科目は、あくまで予定。  
\*大学院を担当する可能性もある。
5. 応募資格・条件
  - (1) 日本古代史を中心に、幅広い視野で研究を行っている者。中世初期あたりまでをカバーできると、より望ましい。
  - (2) 上記研究領域に関する業績を有し、日本語で講義が行える者。
  - (3) 修士課程以上を修了した者。採用時に博士の学位を有する者（博士学位論文申請中も可）、または単著書を持つ者が望ましい。
  - (4) 大学教育と運営に熱意のある者。
  - (5) 採用後、首都圏に居住する者。
  - (6) 博物学講座科目を担当できる者が望ましい。

## 6. 提出書類

(1) 履歴書

(2) 研究業績一覧（業績多数の場合、主要業績5点に○印を付すこと）

(3) (2)に記載する業績のうち主要なもの3点以内（別刷・コピー可）3部と、その要旨（各800字程度、日本語）

(4) 教育・研究についての抱負（2000字程度、日本語）

(5) おもな史料調査・研究歴（個人としての研究を除く）、および学芸員等の専門職としての経験があれば、その経歴・業績一覧（書式は任意）

※履歴書、研究業績一覧は、駒澤大学 HP→大学概要→学校法人駒澤大学→事務組織→人事部→履歴書（専任教員用書式はこちらから）をダウンロードし、記入例を参照すること。

## 7. 応募期限

(1) 2019年4月19日（金）必着

(2) 簡易書留など配達記録が残る手段で送付すること。

(3) 封筒の表に「歴史学科教員公募書類（日本古代史）在中」と必ず朱書すること。

## 8. 提出先・問い合わせ先

駒澤大学文学部歴史学科事務室

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1

nihonshigaku@komazawa-u.ac.jp

## 9. 選考方法

(1) 提出書類審査により第一次採用候補者を決定する。

(2) 第一次採用候補者に対し面接等による第二次審査を行う（7月前半を予定している）。なお、面接に際し、追加書類の提出を求める場合がある。

(3) 第二次審査（面接）の結果、および履歴・業績、学科の教員構成等を勘案し、選考する。適任者がいない場合は、採用しない場合もある。

## 10. その他

(1) 第二次審査の期日に関しては、直接本人に通知する。

(2) 第二次審査のための旅費は支出しない。

(3) 提出書類は、基本的に返却しない。ただし、書籍などについて返却を希望する場合、返送先の住所・氏名を明記した着払い伝票あるいは返信用封筒に書留料金を含む切手を貼付し、応募書類に同封すること。

